

授業科目名	化学バイオ工学研究Ⅰ・Ⅱ (Research work for biochemical engineeringⅠ・Ⅱ)						
講義番号		単位数	各 4	学期	通 年	曜日・時限	
区分 (必, 選, 選必)	必 修	対象学生	1 年, 2 年				
担当教員名	化学バイオ工学専攻教職員				所属等		
研究室							
分担教員名							
キーワード	問題分析、課題設定、課題解決、仮説設定、仮説検証、文献調査						
授業目標	工学技術者として、以下の能力を習得する。 1. 技術的問題を分析する能力を習得する。 2. 技術的課題を設定および解決する能力を習得する。 3. 文献調査能力を習得する。 4. 仮説の設定と検証などを行う能力を習得する。						
学習内容	各自の修士論文に関する研究課題とは別の研究課題について、その技術的な問題の分析や解決を行う。また、多くの技術的分野に関する研究報告などを学会等で聴講し、研究活動に必要な技術的知識を養う。						
授業計画	1年間に以下の7つの項目について、180 時間以上の活動を行う。 項目1 研究室内(他研究室でも可)の、他の学生の修士論文研究につき、その研究実施方法(課題提案や問題解決法)を考え、レポートにして、教員の指導を受ける。 項目2 各研究室内あるいは、他研究室の共通的・基本的な研究・実験技術の習得(修士論文以外の内容) 項目3 佐鳴湖浄化に関する研究・実習。(修士論文のテーマとの重複不可) 項目4 各自の修士論文と関係無い研究に関する講演や、学会での講演の聴講 項目5 学内外での技術的な講演会の聴講 項目6 各研究室における4年生への卒業研究指導補助 項目7 その他、修士論文と重複しない技術的な研究活動						
授業要件	特別セミナーⅠ・Ⅱを履修すること。修士論文研究を同時に実施すること。						
テキスト	なし						
参考書							
予習・復習について							
成績評価の方法・基準	7つの項目の実施時間の合計が 180 時間以上であるときに単位を与える。						
オフィスアワー	各指導教員に確認すること						
担当教員からのメッセージ							
関連科目	化学バイオ工学専攻の他の全ての科目						
JABEE との関連	学習・教育達成目標E,F,G,H,Iの項目に関連する。						
アンケート	実施しない						